



夕陽の広場からの眺望

事業概要

国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区

海洋博公園

内閣府沖縄総合事務局
国営沖縄記念公園事務所

国営沖縄記念公園事務所 所在地



海洋博覧会地区 本部町
瀬底島

首里城地区

首里出張所 所在地



内閣府 沖縄総合事務局
国営沖縄記念公園事務所

〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地
TEL. 0980-48-3140 FAX. 0980-48-3793
<http://www.dc.ogb.go.jp/kouen/>

首里出張所

〒900-0812 沖縄県那覇市首里当蔵町3丁目1番地
TEL.098-886-3161 FAX.098-886-3154

国営沖縄記念公園 Official Site
<http://oki-park.jp/>



美ら海花まつり



オキちゃん・ムク50周年記念



国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区『海洋博公園』

太陽と花と海

海洋博覧会地区は、昭和50年（1975年）に開催された沖縄国際海洋博覧会を記念して、昭和51年8月に博覧会跡地に開園した国営公園です。

基本テーマを「太陽と花と海」とし、基本方針に基づいて整備が進められています。

海洋博公園の概要

位 置：沖縄県国頭郡本部町
都市計画決定面積：77.2ha（開園面積：71.8ha）
着手年度：昭和50年度 供用開始：昭和51年度
テ ー マ：「太陽と花と海」

基本方針

- 1 沖縄にふさわしい公園とするとともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする
- 2 沖縄国際海洋博覧会の記念事業としてふさわしい公園とする
- 3 日本人だけでなく外国の人々にも利用される公園とする
- 4 海との調和を十分考慮する
- 5 亜熱帯気候を十分考慮し、四季を通じて利用できるものとする
- 6 歴史的・文化的資源を生かした公園とする

整備方針

当公園は、沖縄の豊かな自然環境や歴史文化を背景に整備された公園であり、多様なレクリエーション機能や学習活動の場を提供するとともに、沖縄観光の主要施設として国内外や老若男女を問わず多くの利用者が訪れています。

このような状況を踏まえ、園内のユニバーサルデザインを進めるとともに、自然環境や歴史文化の学習プログラム、様々なイベントの充実に努めることで、誰もが快適に利用しやすい公園づくりを目指します。



バードウォッチング



環境学習



水族館裏側まるとウォッチング



サマーフェスティバル（沖縄最大級の1万発の花火）

施設の整備

■ 主な事業

当公園は昭和50年に開催された沖縄国際海洋博覧会当時に整備された政府出展施設等の施設を複数有し、それらの経年劣化が進み改修が必要な状況となっています。今後実施予定の熱帯亜熱帯環境ゾーンの再整備に向けた検討や公園施設長寿命化計画に基づき、劣化・損傷が確認された施設の改修、更新時期を迎えた設備等の更新を行っていきます。

熱帯亜熱帯環境ゾーン再整備

熱帯亜熱帯環境ゾーンの再整備計画をもとに、各施設の再整備に向けた検討・設計等を進めていきます。



熱帯・亜熱帯都市緑化植物園



夕陽の広場

ちびっことりで遊具改修

劣化、損傷したネットの張り替え工事を行います。



ネット遊具修繕

海洋文化館映像設備更新

プラネタリウム設備の更新を行います。



プラネタリウム設備更新

事業の沿革

年月日	事項
昭和50	04.24 沖縄国際海洋博覧会関係関係協議会において跡地利用部会設置
07.15	公園設置について閣議決定
07.20	沖縄国際海洋博覧会開幕
01.18	沖縄国際海洋博覧会閉幕
昭和51	08.01 国営沖縄海洋博覧会記念公園開園(供用面積36ha)
08.08	国営沖縄海洋博覧会記念公園開園式
昭和52	07.19 電気遊覧車運行開始
08.18	ヤム号譲渡式
昭和53	04.28 中央ゲート開門式
05.10	マナティー贈呈式(メキシコ政府よりマナティー寄贈2頭)
11.12	入園者200万人達成
昭和54	04.28 ちびっことりで、中央ゲート駐車場オープン(供用面積43ha)
07.28	第1回花火大会実施
09.08	入園者300万人達成

年月日	事項
昭和55	01.06 第1回トリムマラソン大会実施
04.26	おきなわ郷土村、おもろ植物園、東駐車場開園(供用面積48ha)
昭和56	03.11 入園者500万人達成
昭和60	01.13 入園者1,000万人達成
昭和61	02.08 熱帯ドリームセンター開園(供用面積60ha)
昭和63	01.10 入園者1,500万人達成
平成元	07.28 日本の都市公園100選に選定
平成2	05.31 熱帯ドリームセンター公共建築賞(文化施設部門)受賞
08.01	沖縄県観光功労賞として表彰
08.03	入園者2,000万人達成
10.06	熱帯・亜熱帯都市緑化植物園開園(供用面積69ha)
平成4	02.14 入園者2,500万人達成
平成6	04.29 マナティー館、ウミガメ館オープン
平成8	01.26 海洋博覧会地区入園者3,000万人達成
10.12	開園20周年記念事業やんばる村まつり開催

年月日	事項
平成9	05.02 コミュニティホールオープン
06.24	メキシコ政府よりマナティー再寄贈
10.10	マナティー一般公開
平成11	01.12 海洋博覧会地区入園者3,500万人達成
04.12	南地区エントランスゾーン開園(供用面積70.7ha)
平成12	07.16 サミット記念 芸能フェスティバル実施
10.23	アクアポリス中国上海へ渡航
平成13	04.22 第12回全国「みどりの愛護」のつどいを開催
05.29	海洋博覧会地区入園者4,000万人達成
平成14	08.31 旧水族館閉館
11.01	新水族館(沖縄美ら海水族館)開館
平成15	12.20 総合案内所(ハイスайプラザ)オープン(供用面積71.6ha)
平成16	10.24 沖縄美ら海水族館入館者500万人達成
平成18	02.20 海洋博覧会地区入園者5,000万人達成
11.11	沖縄美ら海水族館入館者1,000万人達成
平成19	01.31 イルカスタジオ、海の保育園、旧水族館アーケードの利用休止

年月日	事項
平成20	02.01 ちびっことりでリニューアルオープン
平成21	02.12 海洋博覧会地区入園者6,000万人達成
平成22	03.30 沖縄美ら海水族館入館者2,000万人達成
04.29	オキちゃん劇場リニューアルオープン
平成23	06.25 海洋文化館映像ホールリニューアルオープン
01.13	海洋博覧会地区入園者7,000万人達成
平成24	03.20 総合休憩所(美ら海プラザ)オープン
04.28	エメラルドゲート、エメラルド駐車場オープン(供用面積71.8ha)
02.02	夕陽の広場展望レストハウスオープン
平成25	10.11 海洋文化館展示ホールリニューアルオープン
10.23	沖縄美ら海水族館入館者3,000万人達成
平成26	08.04 海洋博覧会地区入園者8,000万人達成
平成28	09.24 海洋博覧会地区入園者9,000万人
平成30	03.31 海洋博覧会地区年間入園者数500万人越えを達成
10.03	海洋博覧会地区入園者1億人達成
令和元	06.29 沖縄美ら海水族館入館者5,000万人達成
令和4	04.23 沖縄文化・センターゾーンリニューアルオープン
令和6	08.16 沖縄美ら海水族館入館者6,000万人達成



撮影：平成27年12月

海洋博覧会地区全景

国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区管内図



- オーシャンックゾーン「太陽と花と海」の一つ「海」をテーマにしたゾーン
- 沖縄文化・センターゾーン 花や水を眺望することができるゾーン
- 熱帯亜熱帯環境ゾーン 色鮮やかな花や緑に囲まれ沖縄の自然を満喫できるゾーン



開園時間

期 間		8:00	8:30	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30						
公 園	通常期 10月～2月	海洋博公園開園時間														
		公園施設開館時間														
	夏 期 3月～9月	海洋博公園開園時間														
		公園施設開館時間														
沖 縄 美 ら 海 水 族 館	通常期 (延長期間以外)	沖縄美ら海水族館関連エリア※1の開園時間														
		沖縄美ら海水族館、 美ら海プラザ開館時間 ウミガメ館、マナティー館、 オキちゃん劇場、 イルカラグーン営業時間														
	延長期間 ※2	沖縄美ら海水族館関連エリア※1の開園時間														
		沖縄美ら海水族館、美ら海プラザ開館時間 ウミガメ館、マナティー館、オキちゃん劇場、 イルカラグーン営業時間														

休園日:12月の第1水曜日及びその翌日
 ※1) 沖縄美ら海水族館、美ら海プラザ、ウミガメ館、マナティー館、オキちゃん劇場、イルカラグーンの周辺とP7駐車場までの園路。
 ※2) 沖縄美ら海水族館の延長期間はGWや夏休み期間等。
 *公園施設の入館締切時間は閉館30分前、沖縄美ら海水族館の入館締切時間は閉館1時間前
 *行事等により開園・開館時間に変更になる場合があります。



「海」をテーマとしたゾーン

当公園のテーマ「太陽と花と海」の一つ「海」をテーマとしたゾーン。

主要施設としては、当公園一番人気の沖縄美ら海水族館をメインに、イルカショーを楽しむことのできるオキちゃん劇場、イルカを間近で観察することができるイルカラグーン、その他にもマナティー館、ウミガメ館等があります。

また、沖縄の海を体感できるエメラルドビーチや亀の浜があります。

エメラルドビーチは海洋博覧会当時につくられた人工ビーチで、「遊びの浜」、「憩いの浜」、「眺めの浜」の3つの砂浜からなります。

このエメラルドビーチは雄大なエメラルドグリーンの海に白い砂浜が映え、誰でも気軽に南国の海を体験できる空間として、約3,000人が遊泳したり、砂浜で遊ぶことができます。

沖縄美ら海水族館

開設 平成14年11月1日



「黒潮の海」大水槽

施設概要

建築面積	約10,260㎡
取水ろ過装置	高速ろ過方法(42㎡/h) 330㎡/h 3200φ 8基
循環ろ過装置	密閉式砂ろ過 80~90㎡/h 3200φ 57基 開放式砂ろ過 2~12㎡/h 11基 その他25基
水槽容量	「黒潮の海」大水槽 (幅35m×深10m×奥27m) (7,500㎡) 「サンゴの海」水槽(300㎡) 「熱帯魚の海」水槽(700㎡) 「危険サメの海」水槽(800㎡) 「深層の海」水槽(230㎡) その他個体水槽等
水温調整設備	(深海への旅水槽) 5℃系統(熱源: 水冷ブラインチラー) 10℃系統(熱源: 水冷チラー)

美ら海プラザ

開設 平成24年3月20日



メガロドンのアゴ再現模型



ホロジロザメ標本



ショップブルーマンタ

施設概要

建築面積	約3,401㎡
美ら海プラザ ウッドデッキ	約454㎡
EVホール	約110㎡
案内員スペース等	約100㎡
展示コーナー	約450㎡
ショップブルーマンタ	約435㎡
休憩コーナー (フォトコーナー、モー レマーレ含む)	約360㎡

マナティー館

開設 平成6年4月29日



マナティー館

施設概要

建築面積	約416㎡
プール	3槽

ウミガメ館

開設 平成6年4月29日



ウミガメ館

施設概要

建築面積	約581㎡
プール	4槽
産卵場	約115㎡

エメラルドビーチ

開設 昭和51年8月1日



エメラルドビーチ全景

施設概要

面積	約30,000㎡
遊びの浜	汀線長約350m
憩いの浜	汀線長約250m
眺めの浜	汀線長約150m



遊びの浜

イルカラグーン

開設 平成10年3月24日



イルカラグーン



イルカ給餌

施設概要

建築面積	約944㎡
プール	4槽(浅瀬水槽、体験・教育用水槽、 繁殖用水槽、予備イルカ用水槽) ●浅瀬、体験・教育用水槽 高さ4.0m 面積380㎡ ●繁殖用水槽 高さ3.0m 面積167.7㎡ ●予備イルカ用水槽 高さ3.0m 面積167.7㎡

オキちゃん劇場

開設 昭和51年8月1日

改修 令和6年12月16日

施設概要

建築面積	約2,098㎡
プール	4槽



オキちゃん劇場



オキちゃん劇場

公園の中心ゾーン

中央ゲートから噴水広場に至り、沖縄の海と島（伊江島）を眺望できる当公園の顔となる中心ゾーン。

花や水を楽しむことが出来る空間で賑わいとくつろぎを感じることが出来ます。

主要施設としては、環太平洋、沖縄文化をテーマとした海洋文化館、プラネタリウム、おきなわ郷土村、おもろ植物園、ネット遊具が人気のちびっことりで、総合案内所（ハイサイプラザ）等があります。

海洋文化館

開設 昭和51年8月1日
改修 平成25年10月11日

海洋文化館は、昭和50年度に開催された沖縄国際海洋博覧会の継承施設で、アジア・南太平洋地域の人間と海とのかかわりを示すさまざまな漁具、船、生活用具などを南太平洋のメラネシア、ポリネシア、ミクロネシア、更に東南アジア、日本などから集め展示し、太平洋地域の海洋文化を紹介する施設です。

展示ホールは当時の展示品に新たに収集した資料を加え、約750点の資料をテーマ性のある展示構成にリニューアルしました。映像ホール（プラネタリウム）では、沖縄の季節の星座や星にまつわる民話、ミクロネシアに伝わる伝統航海術を紹介した番組を上映しています。

施設概要

展示ホール	建築面積約8,140㎡
展示資料	約750点
映像ホール	189席
ドーム状スクリーン	直径18m
プラネタリウム	1基



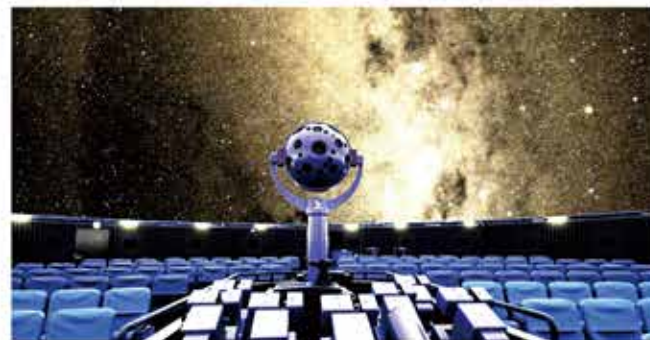
海洋文化館 外観



オセアニアゾーン



オセアニアゾーン



プラネタリウム



沖縄ゾーン



交流ゾーン

総合案内所（ハイサイプラザ）

開設 平成15年12月20日

総合案内所（ハイサイプラザ）では海洋博公園と当公園の位置する沖縄本島北部「やんばる」の情報を提供しています。



総合案内所 外観



ビジュアルホール



インタラクティブ映像



休憩ルーム

おきなわ郷土村

開設 昭和55年4月26日
改修 令和4年4月23日

おきなわ郷土村は、沖縄の昔の村落の成り立ちを基本にし、琉球王国時代から明治22年頃までの村落の様子を再現したものです。赤瓦屋根や茅葺き家屋など実在した民家をモデルに再現しています。

施設概要

全体区域面積	約4ha
施設	遊び場（ゆくい処、舞台）、ゲートボール、プロップス、民家8棟（赤瓦・白漆喰様式4棟、茅葺4棟）、御嶽、神アサギ高倉群、サター家等の施設



ゆくい処・舞台



おきなわ郷土村（地頭代の家）



ゲートボール、プロップス

おもろ植物園

開設 昭和55年4月26日
改修 令和4年4月23日

おもろ植物園は、12世紀から17世紀にわたって詠われた沖縄最古の歌謡集「おもろさうし」に登場する23種類の植物を植栽展示しています。じんぶんBOXでは書籍やVR映像から沖縄の歴史文化等を学ぶことが出来ます。



じんぶんBOX



書籍・VR映像



おもろ植物園

施設概要

面積	約1,800㎡
展示植物	草本類3科7種類・木本類14科16種類
施設	じんぶんBOX

ちびっことりで

開設 昭和54年4月28日
改修 平成20年2月1日

ちびっことりでは、日本最大級のネット遊具で、沖縄の海をテーマに「さざ波ゾーン」「黒潮ゾーン」「大海原ゾーン」「深海ゾーン」の4つのゾーンで構成されています。



さざ波ゾーン

施設概要

面積	約3,200㎡
設備	●ネット遊具 175面 ●ミスト 3ヶ所 ●休憩所 2ヶ所

馬場（グンジュウニンヌ フラビンチャー）

開設 令和3年4月17日

子供たちが想像力で工夫して、遊びを作り出すことの出来る遊び場として、琉球王国時代の集落の石垣や城跡（グスク）の城壁をモチーフにした遊具を設置しています。



複合遊具

施設概要

面積	約1,000㎡
設備	●複合遊具 1式 ●幼児用遊具 2ヶ所

沖縄の自然を満喫できるゾーン

当公園のテーマ「太陽と花と海」の一つである「花」や熱帯・亜熱帯植物を多数展示し、色鮮やかな花や緑に囲まれ自然を満喫できるゾーン。

主要施設としては、多くのランの展示をメインとする熱帯ドリームセンター、展望レストハウス、複合遊具を備えた夕陽の広場、熱帯・亜熱帯都市緑化植物園、パンコの森等があります。

熱帯ドリームセンター

開設 昭和61年2月8日



遠見台

熱帯ドリームセンターは、ラン及び熱帯花木の咲き乱れる東南アジア、中南米、南アフリカなどの熱帯地方のイメージを夢のような非日常的な空間として再現・創造しようとする施設で、当公園のテーマである「太陽と花と海」の「花」を象徴しています。
敷地面積約6haのうち約2.5haを防風壁や建築構造物などにより囲み、施設全体に大温室的機能をもたせ、内部にラン・花木などの造園展示を行っており、レンガ張りの建築物群等により特殊な景観が創造されています。



カフェ スクール

施設概要

- 全体面積 6ha
- 防風壁内部 2.5ha
- 周辺部 3.5ha
- ラン温室 1,478㎡
- 果樹温室 1,263㎡
- ビクトリア温室 781㎡
- 回廊等 3,290㎡



内閣総理大臣賞等受賞ラン展示（沖縄国際洋蘭博覧会）



ラン温室

夕陽の広場

開設 昭和51年8月1日
改修 平成25年2月2日



展望レストハウスからの眺望



遊具施設（アクアタウン）

施設概要

- 面積 約23,000㎡
- 設備 複合遊具
幼児遊具
- 施設 展望レストハウス
1F 休憩スペース
みどりの図書室
2F 休憩スペース
レクチャールーム
3F 展望デッキ

熱帯・亜熱帯都市緑化植物園

開設 平成2年10月6日



熱帯・亜熱帯都市緑化植物園



立体花壇

施設概要

- 面積 ● 全体面積 9ha
- 設備 ● 酸性植物
● 立体花壇
● ハーブ
● 生垣・つる植物
● 高木
● ヤシ類
● 低木
● 地被植物
● 街路樹
● 入口案内所
● 休憩所



草木染

パンコの森

開設 平成11年4月12日
改修 平成16年3月30日



芝生広場

施設概要

- 面積 約5,500㎡
- 設備 ● 植物観察路（スロープ）
● 緑台

その他施設

一般車両駐車場



北駐車場（P7）

駐輪場



中央ゲート北駐車場（P5）

バス車両駐車場



東駐車場（P4）

■一般車両駐車場施設一覧表

総収容台数1,969台（うち身障者用89台） ※バス専用、2輪駐車場含まず。

駐車場名称	最寄り施設	駐車台数		
		普通 (身障者用)	大型	2輪
南ゲート駐車場（P1）	熱帯・亜熱帯都市緑化植物園 パンコの森	71 (3)	3	自転車 5
中央ゲート南駐車場（P2）	海洋文化館 おきなわ郷土村	178 ^{※1} (3)	44 ^{※2}	0
中央ゲート南駐車場（P3）	熱帯ドリームセンター	276 (6)	0	自転車 0 自転車 10
中央ゲート北駐車場（P5）	沖縄美ら海水族館 オキちゃん劇場	71	0	0
北ゲート前駐車場（P6）	熱帯ドリームセンター 夕陽の広場	1,146 (63) ^{※2}	0	0
北駐車場（立体駐車場）（P7）	熱帯ドリームセンター 夕陽の広場	62 (2)	0	0
ドリームセンター前駐車場（P8）	エメラルドビーチ	165 (12)	0	自転車 5
エメラルドゲート駐車場（P9）	—	0	66	0
東駐車場（バス専用）（P4）	—	0	66	0
合計		1,969 (89)	113	自転車 5 自転車 15

※1 中央ゲート南駐車場（P2）は、普通専用、大型専用のいずれかで使用した場合の値。

※2 北駐車場（立体駐車場）の身障者用は、繁忙日によって台数を変更（9～30台）
上記は最大値を記載。

国営沖縄記念公園とは

国営沖縄記念公園は、昭和50年度に開催された沖縄国際海洋博覧会を記念し、翌51年度よりその跡地に整備を進めている「海洋博覧会地区」と沖縄の復帰を記念する事業の一環として、昭和61年度より首里城の復元を進めている「首里城地区」からなります。

国営沖縄記念公園事務所では、沖縄観光振興の支援を図れるよう整備を促進するとともに、来園者が安全で快適に園内を利用できるように必要な維持・運営管理を実施しています。

また、両地区の名称は来園者に解りやすく利用しやすい名称として、それぞれ「海洋博公園」「首里城公園」としています。

閣議決定

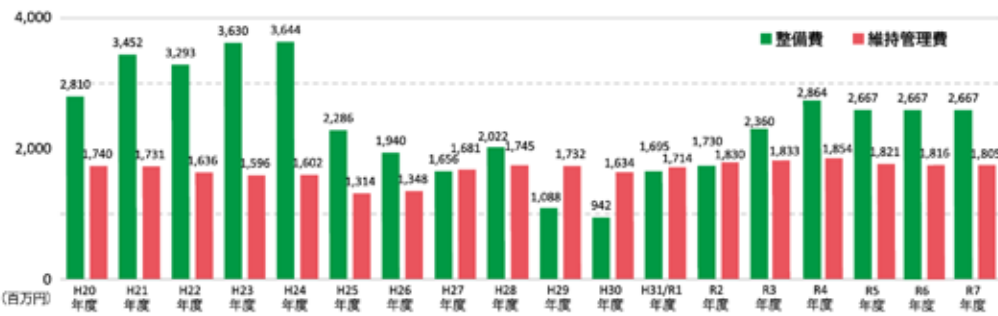
■沖縄国際海洋博覧会を記念する公園の設置
(昭和50年7月15日 閣議決定)

沖縄県国頭郡本部町において開催される沖縄国際海洋博覧会の会場(面積約100ヘクタール)の跡地に、沖縄国際海洋博覧会記念公園(仮称)を設置し、国により整備する。

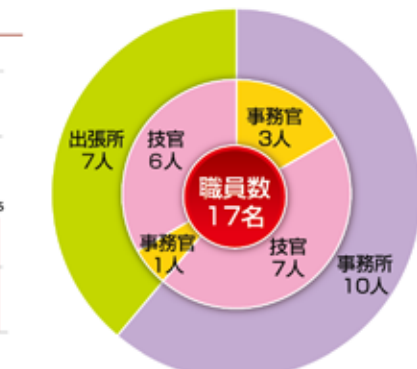
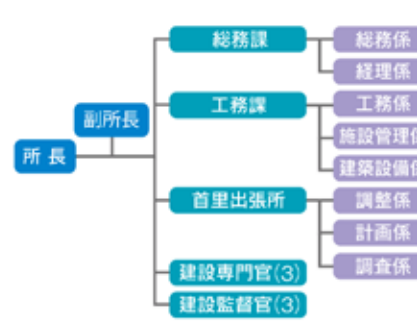
■沖縄復帰記念事業として行う都市公園の整備
(昭和61年11月28日 閣議決定)

沖縄の復帰を記念する事業の一環として、首里城跡地(沖縄県那覇市首里城跡地の面積約4ヘクタール)の区域を国営沖縄記念公園首里城地区、昭和50年7月15日に閣議決定(沖縄国際海洋博覧会を記念する公園の設置について)された国営沖縄海洋博覧会記念公園を国営沖縄記念公園海洋博覧会地区として整備する。

事業費の推移(補正含む)



組織図と職員構成



事業の沿革

年月日	事項
昭和50	07.15 沖縄国際海洋公園の設置について閣議決定される。
07.20	沖縄国際海洋博覧会開幕
01.18	沖縄国際海洋博覧会閉幕
03.22	都市計画法に基づき都市計画決定(沖縄県告示第88号)(77ha)
03.27	都市計画事業承認(建設省告示第507号)S51.3.27~S56.3.31
07.31	国有財産等引継(7月31日まで通産省所管、8月1日より建設省所管)
昭和51	08.01 暫定供用開始
08.30	都市公園の設置の公告(建設省告示第1237号)(海洋博覧会地区)
09.01	正式供用開始
昭和56	03.23 都市計画事業承認(建設省告示第625号)S51.3.27~S61.3.31
03.22	都市計画事業承認(建設省告示第731号)S51.3.27~S66.3.31
昭和61	11.28 首里城跡約4haを「国営沖縄記念公園首里城地区」として整備することが閣議決定され、従来の海洋博覧会記念公園は「国営沖縄記念公園海洋博覧会地区」と位置付けられる。
昭和62	02.27 首里城公園都市計画決定(沖縄県告示第135号)(約17.8ha)
10.05	都市計画事業承認(建設省告示第1687号)S62.10.5~S66.3.31(首里城地区)
昭和63	01.28 都市公園を設置すべき区域の決定告示(建設省告示第133号)(首里城地区追加)
平成3	03.12 都市計画事業承認(建設省告示第519号)S51.3.27~H8.3.31(海洋博覧会地区)
03.12	都市計画事業承認(建設省告示第520号)S62.10.5~H8.3.31(首里城地区)
平成4	10.27 都市公園の設置の告示(建設省告示第1749号)(首里城地区)
11.03	首里城公園供用開始(約1.7ha)
平成8	03.28 都市計画事業承認(建設省告示第1030号)S51.3.27~H13.3.31(海洋博覧会地区)
03.28	都市計画事業承認(建設省告示第1031号)S62.10.5~H13.3.31(首里城地区)
平成13	03.30 都市計画事業承認(国土交通省告示第444号)S51.3.27~H15.3.31(海洋博覧会地区)
03.30	都市計画事業承認(国土交通省告示第445号)S62.10.5~H15.3.31(首里城地区)
平成15	03.31 都市計画事業承認(国土交通省告示第354号)S51.3.27~H20.3.31(海洋博覧会地区)
03.31	都市計画事業承認(国土交通省告示第355号)S62.10.5~H20.3.31(首里城地区)
平成20	02.29 都市計画の変更(沖縄県告示第93号)(海洋博覧会地区)(77.0ha)
03.31	都市計画事業承認(国土交通省告示第391号)S51.3.27~H25.3.31(海洋博覧会地区)
03.31	都市計画事業承認(国土交通省告示第391号)S62.10.5~H25.3.31(首里城地区)
平成22	01.21 都市計画の変更(沖縄県告示第19号)(海洋博覧会地区)(77.2ha)
07.15	都市計画事業承認(国土交通省告示第756号)S51.3.27~H25.3.31(海洋博覧会地区)
07.15	都市計画事業承認(国土交通省告示第756号)S62.10.5~H25.3.31(首里城地区)
平成24	04.18 都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第29号)(海洋博覧会地区)
03.29	都市計画事業承認(国土交通省告示第305号)S51.3.27~H30.3.31(海洋博覧会地区)
03.29	都市計画事業承認(国土交通省告示第305号)S62.10.5~H30.3.31(首里城地区)
平成26	01.10 都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第2号)(首里城地区)
03.18	都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第24号)(海洋博覧会地区)
03.18	都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第25号)(首里城地区)
平成28	03.14 都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第12号)(首里城地区)
平成29	03.31 都市公園の供用開始告示(沖縄総合事務局告示第11号)(首里城地区)
07.31	都市計画事業承認(国土交通省告示第981号)S51.3.27~H35.3.31(海洋博覧会地区)
07.31	都市計画事業承認(国土交通省告示第981号)S62.10.5~H35.3.31(首里城地区)
令和5	03.17 都市計画事業承認(国土交通省告示第204号)S51.3.27~R10.3.31(海洋博覧会地区)
03.17	都市計画事業承認(国土交通省告示第204号)S62.10.5~R10.3.31(首里城地区)

事務所の沿革

年月日	事項
昭和51	07.01 海洋博覧会記念公園事務所発足(所長、建設専門官、庶務係、工務係、施設管理係)
昭和52	10.01 庶務課設置(庶務係)
昭和53	04.05 建設専門官を廃止、工務課設置(工務係、施設管理係)
昭和54	10.01 工務課に建築設備係設置
昭和56	10.01 建設監督官設置
昭和59	10.01 庶務課に経理係設置
昭和61	10.01 建設専門官設置、工務課に計画係設置
昭和62	03.25 海洋博覧会記念公園事務所から国営沖縄記念公園事務所へ名称変更
	05.21 建設専門官、計画係の廃止 首里出張所設置(所長、計画係設置)
	06.24 国営沖縄記念公園事務所 首里出張所開所
	10.01 首里出張所に工事係設置
昭和63	10.01 建設監督官設置
平成元	10.01 首里出張所工事係廃止、工事第一係、工事第二係設置
平成2	10.01 首里出張所に調整係設置
平成7	04.01 建設専門官設置、首里出張所工事第一係、工事第二係廃止、工事係設置
平成22	04.01 首里出張所工事係廃止 庶務課から総務課へ名称変更
平成28	04.01 建設監督官 廃止(2→1名)
令和元	10.31 首里出張所焼失
令和2	01.01 沖縄総合事務局内へ首里出張所仮移設 建設専門官設置(1→3名)、建設監督官設置(1→3名)
令和3	04.01 首里出張所に調査係設置 11.08 首里城公園内 首里出張所移設
令和7	04.01 副所長設置



国営沖縄記念公園事務所(本部庁舎) 首里出張所(仮設)

資料編

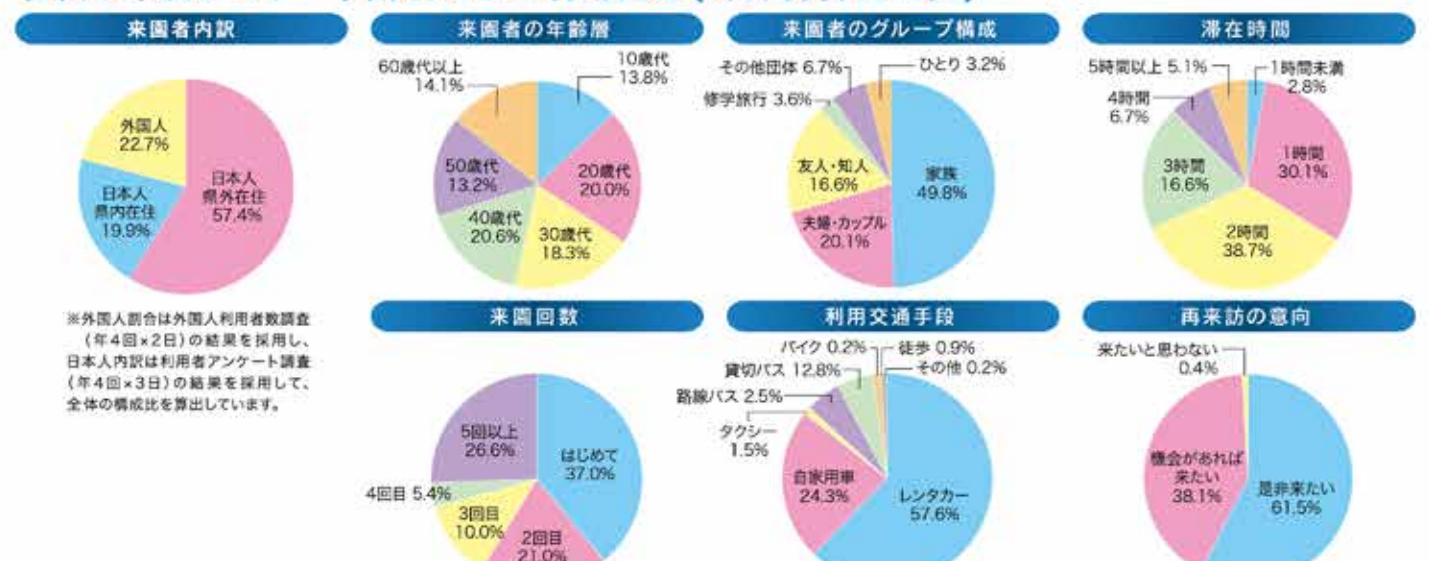
海洋博覧会地区

年度	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数	入園者数
昭和51	539,178	375,397	163,781	10,751	2,995	294,545	-	36,041	-
52	853,598	701,627	151,971	15,485	2,693	446,032	-	38,263	-
53	1,041,540	861,291	180,249	21,385	3,328	575,256	-	56,603	-
54	1,284,860	1,038,325	246,535	25,610	4,145	725,053	-	61,181	-
55	1,391,299	1,122,894	268,405	37,397	4,431	706,320	-	67,721	-
56	1,360,719	1,086,050	274,669	23,551	4,347	705,671	-	51,531	-
57	1,293,001	1,033,916	259,085	33,931	4,092	706,991	-	52,875	-
58	1,180,733	943,972	236,761	31,677	3,736	675,547	-	44,681	-
59	1,520,157	1,231,938	288,219	55,764	4,857	799,820	-	47,969	-
60	1,572,984	1,246,322	326,662	65,309	4,994	721,330	-	46,398	185,777
61	1,786,231	1,414,168	372,063	79,052	5,725	727,136	-	39,857	452,937
62	1,746,251	1,416,977	329,274	70,638	5,615	782,866	-	36,860	347,838
63	1,822,298	1,466,930	355,368	51,761	5,803	792,766	-	53,198	333,236
平成元	1,908,411	1,557,283	351,128	33,770	6,058	886,396	-	65,756	344,116
2	2,073,031	1,694,056	378,975	62,960	6,666	930,592	-	50,042	376,542
3	1,997,655	1,672,950	324,705	42,930	6,382	1,036,687	-	68,641	389,879
4	1,897,743	1,610,598	287,145	37,739	6,063	985,966	-	55,331	409,657
5	1,773,539	1,476,933	296,606	34,546	5,666	941,174	-	76,390	442,406
6	1,715,978	1,422,087	293,891	40,351	5,448	880,719	-	45,534	368,626
7	1,648,964	1,502,206	146,758	37,859	5,218	842,658	-	工事の休止	350,492
8	1,563,367	1,400,777	162,590	40,340	5,027	804,593	-	78,111	310,853
9	1,653,598	1,486,585	167,013	45,590	5,293	800,186	-	65,694	316,960
10	1,666,509	1,391,115	275,394	45,288	5,291	731,566	-	56,414	287,930
11	1,646,979	1,375,896	271,083	40,233	5,262	708,045	-	58,515	279,098
12	1,434,687	1,202,552	232,135	46,272	4,598	613,603	-	58,762	227,936
13	1,386,546	1,150,497	236,049	31,746	4,319	543,558	-	62,527	190,991
14	2,209,562	1,824,808	384,754	47,559	6,518	※1 206,781	※2 1,290,807	56,751	171,133
15	2,995,829	2,517,093	478,736	36,732	8,253	-	2,487,500	31,690	114,944
16	2,581,598	2,165,320	416,278	39,493	7,151	-	2,212,195	31,375	84,737
17	2,827,999	2,369,564	458,435	40,059	7,791	-	2,425,176	42,608	83,959
18	3,081,628	2,586,427	495,201	40,595	8,489	-	2,684,832	※3 32,015	111,045
19	3,427,090	2,858,127	568,963	29,823	9,441	-	3,023,328	49,954	126,755
20	3,653,439	3,026,242	627,197	40,726	10,065	-	3,100,730	50,463	127,608
21	3,370,881	2,779,053	591,828	41,469	9,286	-	2,790,649	43,194	106,329
22	3,386,664	2,802,318	584,346	43,847	9,355	-	2,715,090	53,372	109,237
23	3,478,592	2,853,577	625,015	42,917	9,583	-	2,720,887	94,267	113,512
24	3,714,274	3,091,741	622,533	48,307	10,346	-	2,811,480	67,527	125,258
25	4,078,597	3,406,491	672,106	42,403	11,174	-	3,034,776	97,727	127,646
26	4,345,261	3,634,164	711,097	43,612	11,905	-	3,230,468	113,954	147,250
27	4,607,961	3,854,124	753,837	41,295	12,694	-	3,408,521	117,008	143,231
28	4,899,038	4,076,276	812,762	45,525	13,468	-	3,628,332	112,076	134,627
29	5,001,709	4,165,094	836,615	44,305	13,779	-	3,784,132	121,827	138,101
30	4,975,338	4,140,062	835,276	38,823	13,744	-	3,718,446	130,781	152,063
31/令和元	4,555,913	3,729,049	826,864	38,940	12,551	-	3,320,018	116,240	139,648
2	※4 1,045,055	879,574	165,481	12,252	3,276	-	※5 602,503	※6 39,389	※7 47,801
3	958,364	779,921	178,443	11,381	2,640	-	※7 620,115	※8 36,889	※8 44,862
4	2,746,957	2,265,180	481,777	18,107	7,526	-	2,164,514	67,494	81,806
5	3,574,913	2,953,877	621,036	34,453	9,875	-	2,956,092	89,266	101,083
6	4,134,398	3,395,738	738,660	33,733	11,327	-	3,438,536	121,735	144,022
計	119,400,916	99,037,162	20,363,754	-	-	19,571,857	62,169,127	3,092,497	8,291,931

※1:日本復帰は平成14年8月31日閉館 ※2:沖縄県から首里城跡は平成14年11月1日閉館 ※3:平成16年4月1日~7月14日の間、施設改修工事により臨時休館 ※4:海洋博公園は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月19日~5月31日の間、臨時休館 ※5:沖縄県から首里城跡は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月7日~5月31日~8月2日~9月5日の間、臨時休館 ※6:海洋文化館・熱帯ドリームセンターは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日~5月31日~8月2日~9月5日の間、臨時休館 ※7:沖縄県から首里城跡は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月23日~7月11日~7月22日~9月30日の間、臨時休館 ※8:海洋文化館・熱帯ドリームセンターは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月23日~7月11日~7月22日~9月30日の間、臨時休館



令和6年度アンケート調査による利用実態(海洋博覧会地区)



※外国人割合は外国人利用者数調査(年4回×2日)の結果を採用し、日本人内訳は利用者アンケート調査(年4回×3日)の結果を採用して、全体の構成比を算出しています。